BUFFALO

USBバスパワード ポータブルハードディスク
HD-PHCU2/UCシリーズ ユーザーズマニュアル

本製品の紛失・盗難等には十分ご注意ください
本製品の紛失・盗難・横領・詐取等により、第三者に個人情報が漏えいする恐れがあります。個人情報が第三者に漏えいしたために損害が生じた場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

1 付属品がすべて揃っていることを確認します。

確認した項目には✓を付けてください。

万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

□ハードディスク(本体)……1台

パワー・アクセスランプ
電源ON時：緑色点灯
アクセス時：オレンジ色点滅
USBコネクタ(Mini-B)
DCジャック
溝の部分にUSBケーブル（40cm）を固定して持ち運べます。

ケーブルのコネクタ形状

□USBケーブル(40cm)……1本
ハードディスク本体に固定して持ち運ぶことができます。
USBコネクタ(シリーズA)　USBコネクタ(MiniB)

□USB給電ケーブル……1本
USBコネクタ(シリーズA)　DCコネクタ

☑ユーザーズマニュアル（本紙）……1枚

※ 本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されております。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※ 別紙で追加情報が同梱されているときは､必ず参照してください。

2 パソコン本体の電源スイッチをONにします。

ハードディスクは まだ 取り付けないでください。

メモ
PC98-NXを使用している場合
「CyberTrio-NX」がインストールされている場合、［アドバンストモード］になっていることを確認してください。詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

3 本製品をパソコンに接続します。

Windows Vista/XP/2000/Me

付属のUSBケーブルを使って、ハードディスクをパソコンのUSBコネクタに接続します。コネクタの形と向きに注意してください。
OS標準のドライバが自動的にインストールされます。

Mac OS 9.0.4～9.2.2

付属のUSBケーブルを使って、ハードディスクをパソコンのUSBコネクタに接続します。コネクタの形と向きに注意してください。
ハードディスク取り付け後にMacOS拡張フォーマットで初期化することをおすすめします。 そのままご使用になった場合、ファイル名に2バイトコード文字(全角文字)を使用するとパソコンが停止したり、ファイルが正常にコピーできないことがあります。
初期化の方法は、本紙うら面の「フォーマット（初期化）について」を参照してください。

Mac OS X

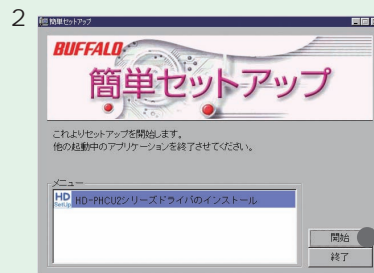
付属のUSBケーブルを使って、本製品をパソコンのUSBコネクタに接続します。コネクタの形と向きに注意してください。
本製品を接続すると、「セットしたディスクにMac OS Xで読み込めないボリュームが含まれています」という内容の警告メッセージ（日本語と英語、または日本語のみ）が表示されます。日本語のメッセージでは［続ける］、英語のメッセージでは［OK］をクリックしてください。
メッセージが消えたら、Mac OSを再起動します。
Mac OS X 10.0.4以降の場合は、再起動後に必ず本製品を初期化してください。初期化の方法は、本紙うら面の「フォーマット（初期化）について」を参照してください。

Windows 98/98 Second Edition

本製品のドライバをインストールします。下記の弊社ホームページから「HD-PHCU2/UCシリーズドライバ」をダウンロードし、インストールしてください。

ダウンロード先インターネットアドレス
http://buffalo.jp/download/driver/hd/hd-phcu2-uc.html

1 ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。
「簡単セットアップ」が起動します。

2

① 簡単セットアップ以外のアプリケーションをすべて終了させます。
② ［開始］をクリックします。

以降は画面の指示にしたがって本製品の取り付け、ドライバのインストールをしてください。

メモ
「次の新しいドライバを検索しています」と表示されたときは？
「次の新しいドライバを検索しています（以下略）」というメッセージが表示されたときは、［キャンセル］をクリックして作業を続行してください。パソコンを再起動すると、自動的にドライバがインストールされます。

4 本製品が正常に動作しているか確認します。

Windows Vistaの場合
[スタート]－[コンピュータ]の順にクリックします。コンピュータの「ハードディスクドライブ」にアイコン（ HD-PHCU2）が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

Windows XPの場合
[スタート]－[マイ コンピュータ]の順にクリックします。マイ コンピュータの「ハードディスクドライブ」にアイコン（ HD-PHCU2）が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

Windows 2000/Me/98/98 Second Editionの場合
デスクトップの[マイ コンピュータ]をダブルクリックします。マイ コンピュータにアイコン（ HD-PHCU2）が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

重要
付属ソフト（Windows専用）をバックアップしてください
本製品内の「buffalo」フォルダには付属ソフト（P3参照）のインストールプログラムが収録されています。このフォルダを削除した場合、「蔵衛門デジブックPLUS」をインストールできなくなります。また、他のソフトもP3の方法でインストールできなくなりますので、あらかじめ他のメディア（CD-Rなど）へバックアップしてください。
※付属ソフト「SecureLockWare」で本製品を暗号化すると、本製品のディスク内容が消去されます。本製品を暗号化する場合は、事前にバックアップを行ってください。
※蔵衛門デジブックPLUS以外のソフトは、弊社ホームページ（http://buffalo.jp/download/driver/hd/hd-phcu2-uc.html）からダウンロードできます。「buffalo」フォルダを削除してしまった場合は、弊社ホームページからダウンロードしてください。

Mac OSの場合
デスクトップにアイコン（ HD-PHCU2）(Mac OS 9の場合)または（）(Mac OS Xの場合)が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

メモ
●本製品が正常に認識されない場合は、USBケーブルが正しく接続されているか確認してください。また、Windows 98/98 Second Editionをご使用の場合は、再度「簡単セットアップ」を実行してください。
●本製品をパソコンから取り外すときは、必ずうら面の「取り外しかた」に記載されている手順で行ってください。
●パワー・アクセスランプが点灯しているのに、正常に認識されないときは、本紙うら面の「USB給電ケーブルについて」をご参照ください。

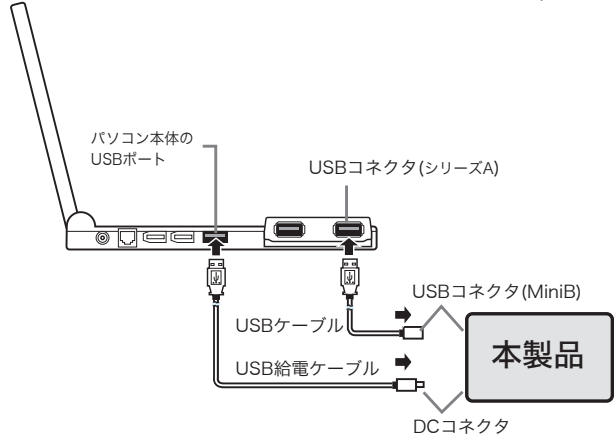
うら面も必ずお読みください

USB給電ケーブルについて

次の場合は、付属のUSB給電ケーブルを本製品に接続してください。

●本製品をバスパワードハブ(ACアダプタなどの電源がないUSBハブ)に接続する場合
●パソコン本体のUSBコネクタの仕様により、本製品の動作に十分な電源供給が行われない場合
●PCカードのUSB2.0インターフェースと併用される場合

⚠注意 ・パソコンのUSBポートの仕様によっては、USB給電ケーブルを接続しても本製品が動作しないことがあります。その場合は、別売のACアダプタ（弊社製AC-DC5）をご使用ください。
・USB給電ケーブルは、必ずパソコン本体のUSBポートに接続してください。

※**接続例**(PCカードのUSBインターフェースを使用した場合)

取り外しかた

パソコンの電源がOFFのとき

そのままパソコンから本製品を取り外してください。

パソコンの電源がONのとき

使用しているOSによって、取り外しかたが異なります。次の手順で取り外してください。

⚠注意 手順を守らないで取り外すと、本製品や記録されたデータが破損する恐れがあります。

●Windowsでの取り外しかた

1 タスクトレイのアイコン または または または をクリックします。

2 表示されたメニューから次の項目をクリックします。

Windows Vista............... [USB 大容量記憶装置 - ドライブ(X:)を安全に取り外します]
Windows XP.................. [USB大容量記憶装置デバイス - ドライブ(X:)を安全に取り外します]
Windows 2000............... [USB大容量記憶装置デバイス - ドライブ(X:)を停止します]
Windows Me.................. [USBディスク - ドライブ(X:)の停止]
Windows 98/98 Second Edition. [ユニットドライブ名 (ドライブX)の停止]

※下線部Xは、本製品に割り当てられているドライブ名が表示されます。ユニットドライブ名は製品によって異なります。

3 安全に取り外すことができる旨のメッセージが表示されたら、Windows Vistaでは[OK]を、Windows XPでは を、Windows 2000/Me/98/98 Second Editionでは[OK]をクリックします。

4 本製品をパソコンから取り外します。

●Mac OSでの取り外しかた

1 デスクトップにある本製品のアイコン または をゴミ箱にドラッグ＆ドロップします。

2 本製品をパソコンから取り外します。

仕様

メモ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

準拠規格	USB Specification Rev.2.0
コネクタ	USBコネクタ(Mini-B)
データ転送速度(理論値)	最大480Mbps(※)
電源	5V±5%
消費電力	2.5W(平均)
動作環境	温度：5～35℃、湿度：20～80%(結露なきこと)
出荷時フォーマット形式	FAT32(1パーティション)

※本製品を、USB2.0で規定されているHSモード（最大転送速度480Mbps）で使用するには、弊社製USB2.0インターフェース（またはUSB2.0に対応したパソコン本体）が必要です。

ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。
万一お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしましても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
以下のような市販のソフトウェアを用いてデータを完全に消去するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。

Acronis DriveCleanser(Acronis社製　販売会社プロトン）　内蔵・外付ハードディスク用
DataGone(PowerQuest社製　販売会社ネットジャパン）　内蔵ハードディスク用

詳しくは、http://buffalo.jp/support_s/hddata.html をご覧ください。

※ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。

フォーマット(初期化)について

Windows

本製品は出荷時にフォーマットされていますので、改めてフォーマットし直す必要はありません。

「buffalo」フォルダをバックアップしてください

本製品内の「buffalo」フォルダには、付属ソフトのインストールプログラムが収録されています。このフォルダを削除してしまうと、「蔵衛門デジブックPLUS」をインストールできなくなります。また、他のソフトもP3の方法で付属ソフトをインストールできなくなりますので、あらかじめ他のメディア（CD-Rなど）にバックアップしてください。

※「蔵衛門デジブックPLUS」以外のソフトは、弊社ホームページ（http://buffalo.jp/download/driver/hd/hd-phcu2-uc.html）からダウンロードできます。「buffalo」フォルダを削除してしまった場合は、弊社ホームページからダウンロードしてください。

Mac OS 9.0.4～9.2.2

Mac OSのフォーマット機能でフォーマットします。

フォーマットの画面を表示するには、デスクトップにある本製品のアイコン をクリックし、[特別]-[ディスクの初期化]を選択します。以降の手順は、Mac OSのヘルプを参照してください。

⚠注意 ・必ずMacOS拡張形式でフォーマットしてください。他のフォーマット形式は弊社の動作保証外となります。
・フォーマットするときだけ、「File Exchange」を停止する必要があります。［アップルメニュー]-[コントロールパネル]-[機能拡張マネージャ]内の[File Exchange]を「停止」に設定してください。設定後に、「ディスクを初期化しますか」と表示されることがあります。「ディスクを初期化しますか」と表示されたときは、画面に従って本製品を初期化してください。

Mac OS X 10.0.4以降

Mac OS付属の「Disk Utility」でフォーマットします。
Disk Utilityを起動するには、起動ディスク（MacintoshHDD）の中の[Applications]-[Utilities]-[Disk Utility]をダブルクリックします(※)。以降の手順は、Mac OSのヘルプを参照してください。
※Mac OS X 10.0.4の場合は、続いて[Drive Setup]をクリックしてください。

⚠注意 MacOS上でフォーマットするときは、必ずMacOS拡張形式でフォーマットしてください。他のフォーマット形式は弊社の動作保証外となります。

こまったときは

本製品を使用してトラブルが発生したときの対処方法を説明しています。

パソコンが起動しない／本製品が正しく認識されない

本製品を取り付けてパソコンが起動しなくなってしまったときや、本製品を取り付けても「マイ コンピュータ」や「デスクトップ」にアイコンが表示されないときの原因と対処方法を説明しています。

●本製品が正しく取り付けられていない
本製品を取り付け直してください。

●パソコンのUSBコネクタが故障している
本製品を他のUSBコネクタに取り付けてください。

●ファイルシステムに異常がある
本製品を取り付け直してください。
再度異常が発生する場合は、本製品をフォーマット(初期化)してください。
フォーマット方法については、上記「フォーマット（初期化）について」を参照してください。
⚠注意 フォーマットすると、本製品に記録されているすべてのデータが消去されます。

●本製品の動作に必要な電源供給が不足している
電源供給が不足すると、本製品を認識できなかったり、異音がすることがあります。
本紙「USB給電ケーブルについて」を参照して、付属のUSB給電ケーブルを接続してください。USB給電ケーブルを接続しても本製品が動作しないときは、別売のACアダプタ(AC-DC5)をご使用ください。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■本製品は一般的なオフィスのOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■本製品のうち、外国為替および外国貿易管理法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記載されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限といたします。
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

Windowsをお使いの方へ

ここでは本製品に付属しているソフトウェアやデバイスマネージャへの登録名称を説明します。
以下は、Windows専用の説明です。Mac OSではお使いになれません。

付属ソフトについて

本製品に付属のソフトの概要やインストール方法を説明します。

概要

付属ソフトの概要を説明します。

■DiskFormatter

フォーマットソフトです。DiskFormatterを使用すれば、ハードディスクなどのドライブ機器を簡単にフォーマットすることができます。
詳しい説明や使い方は、DiskFormatterのマニュアルをご覧ください。DiskFormatterのマニュアルは、「画面で見るマニュアルについて」の方法で表示できます。

⚠注意
- FAT32形式でフォーマットした場合、1ファイルの最大容量は4GBとなります。Windows Vista/XP/2000をお使いの場合は、Windowsの機能「ディスクの管理」でNTFS形式でフォーマットすることにより、1ファイルが4GB以上のファイルでも保存できます。
- Windows の機能「ディスクの管理」でFAT32形式フォーマットする場合、32.7GB(32700MB)以上の領域はフォーマットできません。32.7GB以上の領域をフォーマットする場合は、ファイルシステムを[NTFS]に指定するか、DiskFormatterでフォーマットしてください。
- Mac OSには対応していません。

■簡単バックアップ

簡単バックアップはフォルダごとにデータをバックアップするソフトです。スケジュール起動で、決まった時間にバックアップすることも可能です。
使い方は、簡単バックアップのマニュアルを参照してください。簡単バックアップのマニュアルは、「画面で見るマニュアルについて」の方法で表示できます。

⚠注意 Mac OSには対応していません。

■SecureLockWare（Windows Vista/XP/2000 のみ）

Windows Vista/XP/2000専用AES暗号化ソフトです。SecureLockWareで本製品にパスワードを設定しておけば、本製品に書き込まれるすべてのデータが自動的に暗号化されます。本製品に記録されたデータの読み出しには、パスワードが必要になるため、万一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。
使い方は、SecureLockWare のマニュアルを参照してください。SecureLockWare のマニュアルは、「画面で見るマニュアルについて」の方法で表示できます。

本製品に保存されているデータをバックアップしてください

SecureLockWareで暗号化する際、本製品に保存したデータや、本製品に収録されているソフトのインストールプログラム（「BUFFALO」フォルダ）は全て削除されます。あらかじめ本製品に保存されているデータを他のメディア（CD-Rなど）にバックアップしてください。
なお、弊社ではデータの復旧サービスを行っておりません。あらかじめご了承ください。

■蔵衛門デジブックPLUS

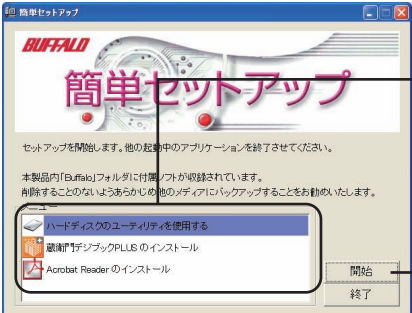
デジタルカメラなどで撮影した画像データから簡単にオリジナルのアルバムを作成できるソフトです。
詳しくはヘルプを参照してください。ヘルプは、[スタート]-[（すべての）プログラム]-[蔵衛門デジブックPLUS]-[蔵衛門デジブックPLUSヘルプ]を選択すると表示されます。

メモ
- ヘルプは、蔵衛門デジブックPLUSのインストール後に表示できるようになります。
- ヘルプを表示するには、インターネットに接続できる環境が必要です。

⚠注意 Windows Vista、Mac OSには対応していません。

インストール方法

本製品内の「buffalo」フォルダを削除した場合には、以下の方法でインストールできません。

※「buffalo」フォルダを削除した場合、「蔵衛門デジブックPLUS」はインストールできません。

※「蔵衛門デジブックPLUS」以外のソフト（DiskFormatter、簡単バックアップ、Secure LockWare）は、弊社ホームページ（http://buffalo.jp/download/driver/hd/hd-phcu2-uc.html）からダウンロードできます。「buffalo」フォルダを削除してしまった場合は、ダウンロードしてお使いください。

付属ソフトのインストールは以下の手順で行います。

1. パソコンの電源をONにし、本製品をパソコンに接続します。

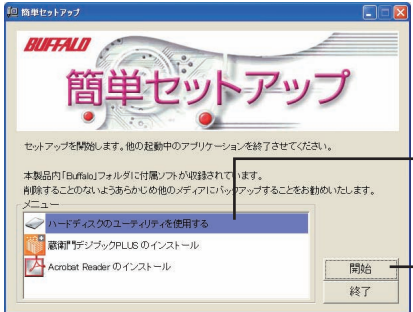
2. 本製品内の「buffalo」フォルダにあるアイコン(BuffaloInst.exe)をダブルクリックします。
※Windows Vistaをお使いの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたときは、[続行]をクリックしてください。

3.

①インストールしたいソフトを選択します。
※「DiskFormatter」、「簡単バックアップ」、「SecureLockWare（Windows Vista/XP/2000のみ）」は、[ハードディスクのユーティリティを使用する]をダブルクリックすると表示されます。

②[開始]をクリックします。

以降は、画面の指示に従ってインストールしてください。

画面で見るマニュアルについて

本製品内の「buffalo」フォルダを削除した場合には、以下の方法で画面で見るマニュアルを表示できません。
その場合は、弊社ホームページ（http://buffalo.jp/download/driver/hd/hd-phcu2-uc.html）から各ソフトのダウンロードページに掲載されているマニュアルを参照してください。

本製品には、「DiskFormatter」、「簡単バックアップ」、「SecureLockWare（Windows Vista/XP/2000のみ）」の画面で見るマニュアルが収録されています。各マニュアルは、以下の手順で表示できます。

1. パソコンの電源をONにし、本製品をパソコンに接続します。

2. 本製品内の「buffalo」フォルダにあるアイコン(BuffaloInst.exe)をダブルクリックします。
※Windows Vistaをお使いの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたときは、[続行]をクリックしてください。

3.

①[ハードディスクのユーティリティを使用する]を選択します。

②[開始]をクリックします。

4.

①表示したいマニュアルを選択します。

②[開始]をクリックします。

以上で、画面で見るマニュアルが表示されます。

※マニュアルを読むには、Acrobat ReaderまたはAdobe Readerがパソコンにインストールしてある必要があります。Windowsをお使いの場合は「インストール方法」に記載の手順でインストールできます。
※ Acrobat ReaderまたはAdobe Readerの使いかたは、ヘルプを参照してください。
※ 画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

デバイスマネージャの登録名称

本製品を接続するとデバイスマネージャ（※1）に次のデバイスが追加されます。

使用OS	追加場所	追加デバイス名
Windows Vista	ディスクドライブ ユニバーサル シリアル バス コントローラ	ユニットドライブ名 USB大容量記憶装置
Windows XP/2000	ディスクドライブ USB(Universal Serial Bus)コントローラ	ユニットドライブ名 USB大容量記憶装置デバイス
Windows Me	ディスクドライブ ユニバーサル シリアル バス コントローラ 記憶装置	ユニットドライブ名 USB大容量記憶装置デバイス(※2) USBディスク
Windoiws 98/ 98 Second Edition	ディスクドライブ ハードディスクコントローラ ユニバーサル シリアル バス コントローラ	ユニットドライブ名 USB2-IDE Mass Storage Controller USB2-IDE Bridge Adapter

※1 デバイスマネージャは次の方法で表示できます。
Windows Vista
[スタート]をクリック→[コンピュータ]右クリック→[管理]をクリック→「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら[続行]をクリック→[デバイス マネージャ]をクリック
Windows XP
[スタート]をクリック→[マイ コンピュータ]右クリック→[管理]をクリック→[デバイス マネージャ]をクリック
Windows 2000
[マイ コンピュータ]右クリック→[管理]をクリック→[デバイス マネージャ]をクリック
Windows Me/98/98SecondEdition
[マイ コンピュータ]右クリック→[プロパティ]をクリック→[デバイス マネージャ]をクリック

※2 緑色の丸に白字で？と表示されます。これはWindows付属の汎用ドライバがインストールされたためです。
本製品は正常に動作していますので、そのまま使用してください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△⃠● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：⚠感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：⃠分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止 本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止 AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制 電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止 電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
・設置時に、電源ケーブルを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
・電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
・極端に折り曲げないでください。
・電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。
万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制 電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

強制 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

禁止 濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く 煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにパソコン及び周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止 ACアダプタや電源ケーブルや接続ケーブルは、必ず付属品（または指定品）をご使用ください。
付属品（または指定品）以外をご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあります。この場合、発煙や発火の恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。

⚠ 注意

禁止 ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納機器へのアクセス中は、パソコンや機器の電源をOFFにしたり、リセットしたりしないでください。
データを消失、破損する恐れがあります。バックアップ作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

禁止 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止 次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
・強い磁界、静電気が発生するところ
・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
・ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
・振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
・平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
・直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
・火気の周辺、または熱気のこもるところ　→故障や変形の原因となります。
・漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

強制 パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

強制 本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止 本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止 通風口をふさいだり、他の機器と密着させないでください。
故障の原因となります。

禁止 パワー・アクセスランプが点滅している間は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしたりしないでください。

禁止 ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（フロッピーディスク、MOディスク等）にバックアップしてください。
とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。
・誤った使い方をしたとき　・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき　・故障、修理などのとき
・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
・天災による被害を受けたとき
上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 電源スイッチのON/OFFは、少なくとも数秒の間隔をあけて行ってください。
本製品の故障、データの消失、破損の恐れがあります。

禁止 シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止 本製品内部からの放熱により製品が少し熱くなりますが、異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、製品使用中は布などかぶせないようにしてください。

強制 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

「蔵衛門デジブックPLUS」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。
下記窓口をご利用になるには、蔵衛門デジブックPLUSのオンラインユーザー登録が必要です。
FAX： 03-5468-1250（24時間受付）
E-Mail： support@triworks.com（24時間受付）
ホームページ：　くらえもん.com(http://www.kuraemon.com/)

株式会社バッファローでは、「蔵衛門デジブックPLUS」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ・修理窓口・備品販売窓口

お問い合わせ・修理窓口・添付品の販売については、以下の順にてご確認いただきますようお願い致します。
マニュアル（印刷物、添付 CD 等）の設定内容・困ったときは（Q&A）をご確認ください。

弊社ホームページにて**最新 Q&A 情報、最新ドライバ・ファームウェア**をご確認ください。
サポート情報　**86886.jp**（ハローバッファロー）（http://www 不要）

上記で改善しない場合は、**バッファローサポートセンター**へお問い合わせください。
お問い合わせの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。

インターネット(E メール)でのお問い合わせ先
Webサポート　86886.jp/mail/（http://www不要）
※左記 URL から画面に従って進み、表示されるお問合せフォームより質問をお送りください。

電話でのお問い合わせ先　※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。

東京第 1 センター	**03−5781−7260** 月～土 9:30 ～ 19:00	東京第 2 センター	**03−5365−3101** 日～土 9:30 ～ 19:00
IP 電話*1	**050−3101−0084** 月～土 9:30 ～ 19:00	名古屋	**052−619−1188** 月～金（祝日除く）9:30 ～ 17:00

*1 NTT 固定電話からは全国一律 11.34 円 /3 分で利用可能。（注）営業日は、上記のほか年末年始、法定点検日など休業する場合があります。

手紙でのお問い合わせ先
〒457-8570 名古屋市南区豊田 3-3-5　(株)バッファロー　サポートセンター宛

修理は以下の**バッファロー修理センター**までご依頼ください。※修理品送付の前に弊社への連絡は不要です。

保証書について	修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理 web 予約	弊社ホームページより修理の web 予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。 **86886.jp/shuri/**（http://www 不要）
送付先住所	〒457−8570　愛知県名古屋市南区豊田 3−3−5 株式会社バッファロー修理センター受付宛
電話番号	**052−698−7330** ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。 月～金（祝日を除く）　9:30 ～ 12:00　13:00 ～ 17:00
送付いただく物	本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理依頼票（*） * 修理依頼票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理依頼票を添付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStation は、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容(接続ユーザ名 / パスワード / 無線暗号キー(WEP)等)を消去しますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後 10 日程度（弊社営業日数）を予定しております。
※修理させていただいた製品の保証期間は、元の保証期間の終了日又は、修理完了日より 3 ヶ月間のいずれか長い方となります。

製品の添付品販売(一部)、ダウンロード(ドライバ・ファームウェアなど)の代行サービス(有料)は下記のページをご覧ください。
添付品の販売(備品販売窓口)ページ　**86886.jp/bihin/**（http://www 不要）

ユーザ登録はこちらのページ **86886.jp/user/**（http://www 不要）より登録いただけます。

必要な情報
①返送先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
②平日昼間の連絡先
（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、
発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境（パソコン機種名、OS（Windows XP等）、周辺機器）
⑧製品以外の添付品（ACアダプタ、ケーブルなど）

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

HD-PHCU2/UCシリーズ ユーザーズマニュアル　2007年 2月26日　第2版発行
発行　株式会社バッファロー
PY00-32088-DM10-02　2-01　C10-012